

学生と一緒に新たなビジネスチャンスを創造しませんか？

北海道大学・小樽商科大学ビジネススクール

2018年度Demolaプログラム 参加企業募集中



業界の慣例に縛られずに広い視野を持ちたい！

今の学生ってどんなことに敏感なの？学生と繋がりたい

エンドユーザーの視点をビジネスに取り入れたい！

自社の技術を使って新しい製品や市場を開拓したい！

日々、目まぐるしく変わるビジネス環境に対応するには、柔軟な意見と冷静な判断が必要です。そんなビジネス課題に対して、お悩みを解決するための方法があります。この度、北海道大学では、学生と企業が協働して、ビジネス課題の解決に取り組む新しいプログラムであるDemolaを導入いたしました。

Demolaプログラムとは？

企業が有する課題に対して、学生と企業が一緒にチームを組み、その解決策を約2カ月間かけて練り上げていく「フィンランド発祥の課題解決プログラム」です。この度、北海道大学と小樽商科大学ビジネススクールが連携し、日本で初めて導入いたしました。発祥の地であるフィンランドでは、ノキアをはじめとする大企業から創業間もないベンチャー企業まで、幅広い企業がこのプログラムを活用しています。今や世界各国に広がり10,000名を超える企業の方や学生が実体験し、数多くのアイデアが実用化されています。

北海道大学では、Demolaプログラムに参加してくださる企業を募集しております！

Demola参加で得られる6つのメリット



学生の柔軟なアイデアを活かすことができる



優秀な人材（学生）の発掘の場となりうる



国際的な連携に繋がる可能性がある



出張型インターンシップとして利用できる

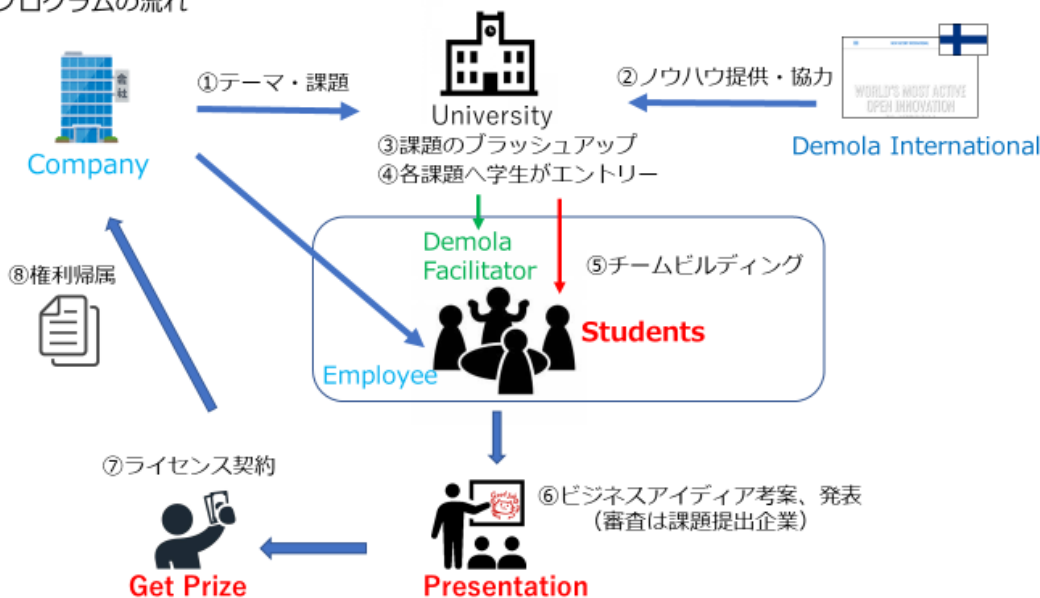


企業内にイノベーションを起こす風土を生み出せる



様々な企業間でのネットワーキング

Demolaプログラムの流れ



Demolaプログラムの具体的な流れ

①課題をヒアリング	ご興味を持っていただけましたら、まずは北海道大学のファシリテーターがお伺いし、詳しい内容をご説明いたします。貴社が今抱えている課題感を丁寧にヒアリング致します。
②課題を絞り込む	全世界に広がるDemolaネットワークのノウハウを活用して、課題を絞り込んでいきます。
③課題概要の作成と契約	企業課題をさらにブラッシュアップし、必要な学生のスキルなどを決め課題概要（ケースディスクリプション）を作成します。課題概要を確認し、参加可否のご判断をいただき、良ければ 契約締結と参加費（5,000ユーロ） を頂きます。
④学生を募集	作成した課題概要をDemola北海道のホームページに公開し、チームの一員となる学生を募集します。
⑤チームビルディング	応募してきた学生の中から、経歴やスキル、そして何より熱意を判断材料に、ファシリテーターが最適な学生を選びチーム編成（学生は5名程度）を行います。チームには 企業からも1~2名メンバーとして参加して頂きます。
⑥ワークショップ	チームを組んだら、 約2カ月間（週1回程度） 、課題解決に向けたワークショップやディスカッションを行います。そして、最終プレゼンテーションを行い、考案したビジネスコンセプトやアイデアを発表します。
⑦ライセンス契約	最終プレゼンテーションを聞き、ライセンスを希望する場合には、対価を支払うことでアイデアの 権利利用が可能となります。 （ライセンスの対価： ライセンス料5,000ユーロ~+ファシリテーション料5,000ユーロ ）

かかる費用について

- ・参加費（契約時）：5,000ユーロ（企業参加者1名の場合）
- ・ライセンスを希望する場合は参加費に加えて下記の費用が発生
ライセンス料：5,000ユーロ~
（権利内容により異なる、そのまま学生への報酬となります）
ファシリテーション料：5,000ユーロ

DEMOLA 北海道のホームページ
(<https://hokkaido.demola.net/>)



開催は今秋を予定！まずは、お気軽にお問い合わせ下さい

お問い合わせ
Demola 担当

TEL: 011-706-9559

FAX: 011-706-9550

E-mail: demola@mcip.hokudai.ac.jp